

2017年7月21日

「IVI つながるものづくりアワード 2017」にて「最優秀賞」を受賞

～NTT Com がメンバーとして参画した

「2M01 自社製品販売後のサービス付加価値向上」活動が高い評価を獲得～

NTT コミュニケーションズ(以下: NTT Com)がメンバーとして参画した「2M01 自社製品販売後のサービス付加価値向上」活動^{※1}が、一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ(理事長: 西岡靖之、以下: IVI) ^{※2}の「IVI つながるものづくりアワード 2017」において、「最優秀賞」を受賞しました。

1. 受賞概要

IVI は、ものづくりと IT が融合したあたらしい社会をデザインするために、企業が集まる場を創出するフォーラムです。IVI における各ワーキンググループ(以下: WG)の活動や、それらを実証する取り組みである「IVI つながるものづくりアワード」は、日本の製造業の強みを活かす「ゆるやかな標準」のリファレンスモデルを作ることを目的に 2015 年度に始まりました。

2016 年度には 25 の WG が活動を行い、IVI 諮問表彰委員会(委員長: 東京大学 小川紘一)による審査の結果、NTT Com を含む合計 9 社で取り組んだ「2M01 自社製品販売後のサービス付加価値向上」活動が「最優秀賞」を受賞しました。

2. WG の活動概要

製造業のサービス化^{※3}を背景に、NTT Com を含む合計 9 社の WG は、「2M01 自社製品販売後のサービス付加価値向上」活動において、世界各国に製品を販売する製麺機メーカーを対象とした実証実験を行いました。

本実証実験では、製品の付加価値向上を目的として、製品販売後に、IoT 技術を活用して、遠隔地から予防保全対応を行いました。こうした取り組みが、製品を利用する企業側の担当者から高い評価を得る中で、IVI 諮問表彰委員会からもその具体性が高く評価され、「最優秀賞」の受賞に至りました。

■本 WG における NTT Com の役割

NTT Com は、2015 年度より IVI のサポート会員^{※4}となり、ものづくりと IT の融合を支援する企業として、さまざまな WG 活動に参画してきました。今回、NTT Com は、実証実験の通信インフラとして、高度なセキュリティを担保できる閉域ネットワークとプライベートクラウドで構築した IoT Platform^{※5}を提供しました。本 IoT Platform を通じて、世界各国で稼働する製麺機メーカーの製品からデータを収集することで、セキュアに予防保全対応が可能なることを確認しました。

NTT Com は 2017 年度より IVI の「未来プロジェクト^{※6}」にも参画し、次世代のものづくりプラットフォームを研究・提案しています。今後もさまざまな外部コンソーシアムの活動で得た

知見を活かし、ICT 技術を活用したサービスでお客さまが抱える課題を解決していきます。

- ※1) 「2M01 自社製品販売後のサービス付加価値向上」活動：IVI における 2016 年度業務シナリオワーキング・グループの活動。2M01 は IVI が定めた WG の通番。
- ※2) 一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ (IVI)：ものづくりと IT が融合したあたらしい社会をデザインし、あるべき方向に向かわせるための活動において、それぞれの企業のそれぞれの現場が、それぞれの立場で、等しくイニシアティブをとるためのフォーラムです。2015 年 6 月に任意団体としてインダストリアル・バリューチェーン・イニシアチブを設立し、2016 年 6 月に一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブとなりました。<https://iv-i.org/>
- ※3) 製造業のサービス化：製造業も、「モノ」だけの生産に注力するのではなく、デザイン・コンセプト・付加サービス等のソフト要素を付加することによる差別化や高付加価値化を図る動き。
- ※4) サポート会員：[IVI の会員種別](#)の 4 つの内の 1 つ。ものづくりと IT の融合を支援する企業会員。
- ※5) IoT Platform：デバイスとクラウド間を安全かつ簡単に接続してスピーディーな IoT システム導入を実現できる NTT Com の Platform サービス。NTT Com は通信キャリアならではの高度なセキュリティを担保できる閉域ネットワークや、プライベートクラウドを、世界各国で展開しており、お客さまのデータを守りながらグローバルビジネスをサポートします。<http://www.ntt.com/business/services/iot/iot/iot.html>
- ※6) 未来プロジェクト：IVI が提唱する次世代のものづくりに必要なプラットフォームを研究するプロジェクト。複数企業が協力して日本のものづくりの強みを十分に活かし、今後の飛躍的な成長につなげるプロジェクトとして 2017 年度に開始されました。